



SHIMANE INFORMATION INDUSTRIAL ASSOCIATION

# しまね情報産協

2009.1 第35号

社団法人 島根県情報産業協会



ホーランエンヤ (松江市・東出雲町)  
松江城山福荷神社式年神幸祭の通称で、  
日本三大船神事の一つ。12年に一度開催  
される、全国最大級の豪華絢爛大船行列。  
写真は平成9年5月。  
(写真提供：伝統・ホーランエンヤ協賛会)

## CONTENTS

- ② 中国経済産業局長 無限の可能性から興す、地域維新
- ③ 会長 新年のご挨拶
- ④ しまね情報化講演会・交流会 (平成20年度情報化月間行事)
- ⑤ しまねソフト産業ビジネス研究会
- ⑥ NPO法人プロジェクトゆうあい様  
平成20年度バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰「内閣府特命担当大臣表彰奨励賞」受賞
- ⑥ 講演会等活動報告 (今後の予定と実績)
- ⑦ 中小企業の皆さんへ
- ⑦ 第11回親睦ゴルフコンペ開催
- ⑧ 会員社紹介 (第6回) 株式会社スマートスタイル島根支社・ダイワボウ情報システム株式会社松江支店

# 無限の可能性から興す、地域維新

経済産業省 中国経済産業局長 長尾 正彦



平成21年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

昨年中国地域の経済は、前半は、自動車等の堅調な輸出等に支えられ、全体として緩やかに回復をしていたものの、世界的な金融危機の影響により、10月以降急激に悪化しました。特に中小・小規模企業の経営環境は、現在、非常に厳しいものがあります。

当局では、昨年9月から中小企業金融特別相談窓口を設置し、中小企業の皆様のご相談に応じるとともに、昨年10月に開始した緊急保証制度等について関係機関のご協力を得つつ全力を挙げてPR活動を行っております。

私達は、少しでも多くの中小企業の方々にこれらの施策をご活用いただき、この難局を乗り越えていただきたいと考えております。

また、中国経済産業局では、中国地域経済を元気にするため、以下に掲げる4つの政策に全力で取り組んでまいります。

まず第1に、農商工連携等により地域の強みを活かした魅力ある地域づくりを進めてまいります。

第2に、産学官連携による新産業・新事業の創出のためのイノベーティブな環境を整備するため、産業クラスター計画等を強力に推進してまいります。

第3に、総合的なエネルギー・環境対策を推進し、地域力を最大限に発揮した低炭素社会を構築してまいります。

第4に、消費者の安全・安心の確保に万全を期します。

ここ中国地域は、山陰、山陽、そしてその間に挟まれた中山間地域といった産業構造や文化が異なる地域が大きく3つあるのではないかと思います。山陰は、今後我が国が引き続き成長するために必ず開拓しなければならない中国やロシアといった地域と近接する大きな強みがあり、山陽には、我が国の高度成長を支え地域全体の経済を牽引する製造業の集積があります。また、この両地域の間には、現代人が忘れかけている人情やつながりや伝統を現在も大切に守っている愛すべきふるさとが存在しています。この3つの地域が連携して地域の活性化に取り組むことが、地域全体の発展につながると考えております。

昨年7月、私は生まれ故郷の山口県があるこの中国地域に赴任してまいりましたが、私は、今でも「長州人」としてのこだわりがあり、様々な壁を乗り越え熱い意志を持って明治維新に取り組んだ先人を育んだ地域に、非常に強い愛着を持っております。

また、離島というハンディキャップに果敢に立ち向かいながら地域の活性化に取り組む方など、地域に誇りを持ち、郷土愛を持ち、地域振興に取り組む方がたくさんいらっしゃいます。

ここ中国地域は、地域が興る無限の可能性を秘めていると考えております。

中国経済産業局は、このような地域に熱い思いを持った方々とともに中国地域に維新を起こし、地域全体が活性化されるよう全力で応援してまいります。

最後に、本年の皆様の御多幸と御健康を心から祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

# 新年のご挨拶

社団法人 島根県情報産業協会 会長 多久和 厚



新年、明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、ご清祥のこととお喜び申し上げます。

予測されていた事態ではあっても、驚天動地なるリーマンショックから始まった金融市場の崩壊は津波のように世界を駆け巡り、世界経済に暗雲をもたらしました。日本企業の財務体質は比較的に良かったわけですが、17,000円程度の株価が8,000円台に暴落するなど、海外に消費を依存した日本経済の体質が浮き彫りとなった昨年でした。

この事は、「金が金を生み出す」という金融の仕組みと、「消費することで経済が発展する」という資本主義経済の限界を、知らしめてくれたのだと思っています。

資本主義は弱肉強食であり、「囲い込みによる一人占め」を成功させた者が勝者となります。しかし、ソフトウェアの代表的勝者であるマイクロソフトでさえ、転換を迫られています。使えるのに破棄させて、買い換えさせるようなハードウェアメーカーであれば、直ぐに行き詰まることでしょう。

今や多くのソフトウェアベンダーが活用しているオープンソースソフトウェア（OSS）は、「囲い込みによる一人占め」をしないことを原則にしています。多くのエンジニアが、持てる技術を出し合って共有することで、成長発展を続けています。技術をオープンにすることで、ユーザを増やす、その事で新しいビジネスを誕生させるといった精神構造が、これからの世界を変えていくのではないのでしょうか。

昨年の11月に経済産業省主催の「地域イノベーションパートナーシップ全国大会」が東京でありました。ITの東京一極集中構造を改革して、地方発信型のITベンダーを育てよう、という趣旨で二階大臣を迎えて画期的なイベントとなりました。ITは、産業を地方へ移転する道具として最適だと判断されたのでしょうか。

世界のあらゆる機能は、コンピュータによってネットワーク化されていますが、支えているのはソフトウェアです。車も炊飯器も、ソフトウェアなしには機能しません。情報産業は、第三次産業であるサービス業の域を越えて、第四次産業へと進化しつつあります。

今年度の日本経済と政治は、危機的な状況を迎える可能性があります。都市部一極集中構造から転換するチャンスでもあります。その事によって、地方のIT産業が成長できるチャンスが巡ってきます。

本年も明るい話題を振り撒く島根県情報産業協会として、邁進して参りますので、みなさまのご指導、ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

# しまね情報化講演会・交流会

(平成20年度情報化月間行事)



講師 かわべ まゆみ氏

日時 平成20年11月11日(火)  
会場 サンラポーむらくも 瑞雲の間  
主催 島根県情報産業協会

講師 かわべ まゆみ氏 (NPO法人結まーるプラス 理事長)

演題 ICTで、地域を元気に！～これからの情報産業の役割と可能性は～

平成20年度地域高度化事業として、しまね情報化講演会並びに交流会を開催しました。第一部の講演会には当協会会員、島根県議会議員、島根県関係者のほか市民など72名が参加。

主催者の多久和会長の挨拶、島根県商工労働部細木次長の挨拶に続き、講師のNPO法人結まーるプラス理事長、かわべ まゆみ氏から「ICTで、地域を元気に！～これからの情報産業の役割と可能性は～」と題して、



交流会

2時間弱にわたり講演が行われました。自己紹介に始まった講演では、東京からの1ターンのきっかけや、江津市桜江町での活動内容、事業の成果、成功の秘訣から今後の活動予定まで、熱く語られました。途中、石見問屋の若旦那衣装姿のご主人が飛び入りし、参加者をも元気にして頂ける内容でした。引き続いて開かれた交流会には、有志18名が参加し、なごやかな懇談と有益な情報交換を行いました。



講演

## 講演の概要

### [島根県桜江町が情報発信基地となった理由]

- ・大分県出身・東京が活動拠点でマーケティングプランナーの氏と桜江町出身でありPR会社勤務のご主人との出会い
- ・帰省時、町内の新温泉リゾート施設「風の国」訪問時のひらめき
- ・ご主人の同施設PR担当職員としての採用
- ・石見地方の自然の美しさ、明るい人間性に触れるにつけ極上の田舎にほれ込み他人に是非この素晴らしさをインターネットで伝えたいとの思い
- ・今井産業の誘いでインターネットwebマガジン「月間しまねiwamiマガジン」編集長就任

### [主な活動実績]

- ・田舎暮らしツアー・「二泊三日でパソコンを覚えて帰ろう体験パック」・ネット販売
- ・「空き家の有効活用」の推進・「自警ネットワーク」の活動

### [結まーるプラスの地域活動展開]

	(目的)	(スローガン)	(イベント)
攻めの活動	・定住促進 ・交流促進 ・CB(コミュニティビジネス)開発	住む人を増やそう 来る人を増やそう 地域の資源をマネーに	田舎暮らしツアー 体験パック スローマーケット
守りの活動	・空き家利用 ・自警ネット ・中間支援	地域の景観を守ろう 地域の安全安心を守ろう 暮らしやすい町のために	空き家バンク チームさくらえ さくらえサロン

### [まとめ]

様々なサイトやブログ成功の秘訣は、アクセス上位になるためにテクニックを駆使することではなく、長年更新し続ける継続性と、誠意ある対応が好結果につながる。島根には、人、事柄、物など素晴らしい素材が豊富にある。インターネット成功のひとつの方向性は、正攻法と王道というものがあり、今後もこのような姿勢で、島根の良さを多くの人に伝える為の情報発信を進めるとむすんだ。

# しまねソフト産業ビジネス研究会

県外ビジネスの獲得に向けて、島根県情報産業協会では、島根県と提携して、しまねソフト産業ビジネス研究会を地域情報化委員会の下部組織として、平成20年6月3日に設立いたしました。当研究会は、島根県商工労働部情報産業振興室およびしまね産業振興財団IT産業支援室の協力を頂き活動しており、加入社数は設立当初より3社増加し県内ソフト系IT企業37社となりました。

平成20年11月19日に第4回ビジネス研究会が開催され、各分科会の活動報告に引き続き(株)野村総合研究所 寺田雄一氏より「オープンソースビジネス推進協議会の取り組み」と題した講演会・パネルディスカッションなどを行いました。当研究会の主な活動は以下のとおりです。



研究会活動報告



特別講演会



パネルディスカッション

## ◆研究会

- 第1回 6月3日：設立総会（くにびきメッセ）
- 第2回 7月1日：運営方法とIPA見える化（テクノアークしまね）
- 第3回 7月15日：セミナー営業研修（サンラポーむらくも）
- 第4回 11月19日：活動報告と野村総研OSS（くにびきメッセ）

## ◆分科会

- Ruby開発分科会：分科会開催。開発案件4件の説明。
- システム開発分科会：分科会4回開催、島根県の実践型OSS開発力強化支援事業の活用事例紹介（1件共同受注）。
- パッケージ営業分科会：分科会開催。島根県への要望書提出。

## ◆共同受注／共同開発の実績

- Ruby案件：1件 システム開発：2件

## ◆企業訪問（ビジネス研究会の取り組み説明）

- 11月14日～12月11日 6社訪問

## ◆研修（人材育成）ほか

- 島根県の実践型OSS開発力強化支援事業へ、高度技術者登録を推進。

受賞  
おめでとうございます

## NPO法人プロジェクトゆうあい様 平成20年度 バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰 「内閣府特命担当大臣表彰奨励賞」受賞

当協会会員のNPO法人プロジェクトゆうあい様が、このほど、平成20年度バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰「内閣府特命担当大臣表彰奨励賞」を受賞されました。12月3日総理官邸において、平成20年度バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰があり、三輪理事長、田中事務局長が出席。野田聖子内閣府特命担当大臣から、表彰状を受け取られました。この賞は、バリアフリー・ユニバーサルデザインの推進について、顕著な功績のあった方を表彰し、優れた取組みを広く普及させることを目的として、実施されています。

受賞者のプロジェクトゆうあい様から、以下のメッセージが届きました。

「プロジェクトゆうあいは、島根の高度情報化を推進するパソコンボランティアグループ、プロジェクト23からスタートしました。プロジェクト23設立当初から、島根県情報産業協会様には、たいへんお世話になっております。この場を借りて、御礼申し上げます。ありがとうございました。受賞を励みに、より一層がんばって行きたいと思っております。これからもどうぞよろしくお願いいたします。」



授賞式記念写真  
盲導犬ノア君と共に出席の三輪理事長（前列左2番目）

# 講演会等活動報告

(今後の予定と実績)

## ◆ 行事予定

平成21年社団法人島根県情報産業協会・しまねソフト産業ビジネス研究会合同新年祝賀会

◎開催日時：平成21年2月3日(火) 15:00～

◎会場：松江東急イン

### 第一部 講演会 (15:00～16:50)

主催者挨拶 島根県情報産業協会会長 多久和 厚

講演1 講師 中国経済産業局 局長 長尾 正彦氏

演題 「中国地域の活性化にむけて」

講演2 講師 山陰経済研究所 調査部長 井川 公夫氏

演題 「山陰の経済情勢と今後の動向」

### 第二部 新年祝賀会 (17:00～19:00)

主催者挨拶 島根県情報産業協会副会長・しまねソフト産業ビジネス研究会代表 吉岡 宏

来賓祝辞 島根県知事 溝口 善兵衛氏

## ◆ 活動実績 (平成20年9月～平成21年1月)

◎平成20年9月12日(金)～13日(土) 松江テルサ

オープンソースカンファレンス2008しまね

- ・オープンソースに関する最新情報の提供
- ・オープンソースカンファレンス実行委員会主催、しまねOSS協議会や当協会等共催



オープンソースカンファレンス2008しまね

◎平成20年9月26日(金)～27日(土) テクノアークしまね

提案力強化研修会

- ・島根県情報産業協会地域情報化委員会主催



提案力強化研修会

◎平成20年10月30日(木) 米子商工会議所

ICTフェスタ2008 in よなご

- ・地域情報化セミナー・電波利用セミナー
- ・総務省中国総合通信局、鳥取県、中国情報通信懇談会主催、当協会等後援



ICTフェスタ2008 in よなご

◎平成20年11月11日(火) サンラポーむらくも

平成20年度地域高度化事業

- ・しまね情報化講演会・交流会
- ・島根県情報産業協会主催



しまね情報化講演会

◎平成20年11月19日(水) くにびきメッセ

第4回ビジネス研究会

- ・分科会活動報告・講演・パネルディスカッション
- ・島根県、当協会・しまねソフト産業ビジネス研究会主催



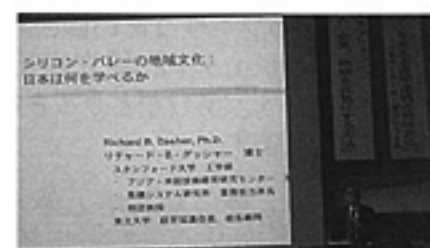
第4回ビジネス研究会

◎平成20年12月8日(月) くにびきメッセ

講演会・パネルディスカッション

「米国から学ぶ産業育成と、これからのビジネスチャンス」

- ・島根大学・ジェトロ松江主催、当協会等後援



講演会・パネルディスカッション

# 中小企業の皆さんへ

中小・小規模企業を全力をあげて応援します！  
資金繰り支援に万全を期します！

●●● 中小企業庁 ●●●

## 緊急保証制度

今般、中小企業の支援策として「情報サービス・ソフトウェア業」に対して「緊急保証制度」の対象業種としての追加指定がなされ、11月14日から本制度の適用を受けることが可能となりました。

### 本制度の概要

- ・本保証制度は、信用保証協会の100%保証です。責任共有制度の適用はありません。
- ・対象業種の方は、一般保証8千万円に加えて、別枠で8千万円（担保がある方は、一般保証2億円に加えて、別枠で2億円）までの保証を利用できます。

## セーフティネット保証制度

セーフティネット貸し付けは業種を問わず利用可能です。

### 本制度の概要

- ・全業種の方が、4億8千万円（中小企業の方）、4千8百万円（小規模企業の方）まで利用できます。
- ・特に業況の厳しい方に対する金利の引き下げも行う予定です。
- ・特別貸付は、(株)日本政策金融公庫や沖縄振興開発金融公庫に加え、(株)商工組合中央金庫でも行う予定です。

緊急相談窓口の連絡先：中国経済産業局 産業部中小企業課  
TEL 082-224-5661(直)

## 第11回親睦ゴルフコンペ開催

当 協会親睦ゴルフ大会が11月22日(土)、出雲空港カントリークラブで14社24名が参加、開催されました。絶好のゴルフ日和となり、晩秋の紅葉の中、会員相互の親睦とお客様との交流が深まり、にぎやかで楽しい一日となりました。

成績は次のとおりです。

- |         |          |                        |
|---------|----------|------------------------|
| 優勝      | 北村 功 さん  | (株)島根情報処理センター          |
| 2位      | 尼ヶ崎幹夫 さん | ごうぎんシステムサービス(株)        |
| 3位      | 石碓 修二 さん | (株)オネスト                |
| ベストクロス賞 | 尼ヶ崎幹夫 さん | ごうぎんシステムサービス(株) ※スコア83 |



第11回参加者の皆さん



表彰式

## 株式会社 スマートスタイル 島根支社

〒690-0003 松江市朝日町478-18 松江テルサ別館2階  
代表取締役 野津 和也  
TEL 0852-25-7625



株式会社スマートスタイル 島根支社事務所

我が社は、1987年に大阪で設立、当初はOSSを中心としたWEBシステムの開発を行ってきました。2003年以降は、MySQLを中心とした事業に完全にシフトし、その後の事業拡大と共に、本社を東京へ移転し、他の業務を分社化。現在では日本で唯一の「MySQLソリューションカンパニー」（MySQL最上位パートナー）としての地位を、築き上げることができました。代表の野津が、島根隠岐出身であり、島根でのビジネスを、模索している中、

2007年9月に、ネットワーク応用通信研究所様と「Ruby + MySQL」のソリューション事業で、協業を開始し、2008年4月には、「Ruby+MySQL」を用いたエンタープライズ環境に適応した支援体制の構築と、「Ruby + MySQL」の研究開発を行い、ノウハウの蓄積とその利用を促進するため、島根支社を設立致しました。

## ダイワボウ情報システム株式会社 松江支店

〒690-0003 松江市朝日町498番地6 松江駅前第一生命ビルディング3F  
支店長 後藤 恒宏  
TEL 0852-27-1621 FAX 0852-32-292

当社はディストリビューターとして、松江をはじめ全国に店舗展開による地域に密着したサービス&サポート網の確立や、豊富な品揃えと先進の物流センター機能による即納体制によって、パソコンを始めとしたIT市場の拡大に努めてまいりました。

マルチベンダー化による総合ディストリビューターとして、全世界のあらゆるIT関連商材を取り扱い、その数は100万アイテムを超えます。ITに対するお客様のニーズは日々変化し、その内容はますます高度化、多様化するものと予想されます。当社ではグループ会社の総力を結集して、お取引先様に「顔の見えるディストリビューター」としてサービス&サポートを徹底してまいります。また“顧客第一主義、地域密着”を販売基本戦略とし、社員がお客様をお訪ねし、「FACE to FACE」で問題解決に当たります。

社会もIT業界もますます速いスピードで変化すると考えます。我々はそのような時代を大きなチャンスととらえ「変化を楽しもう」を標榜、皆様のご期待に応えるべく常に変化をしながら進化を続けてまいります。

社会もIT業界もますます速いスピードで変化すると考えます。我々はそのような時代を大きなチャンスととらえ「変化を楽しもう」を標榜、皆様のご期待に応えるべく常に変化をしながら進化を続けてまいります。



ダイワボウ情報システム株式会社 松江支店事務所